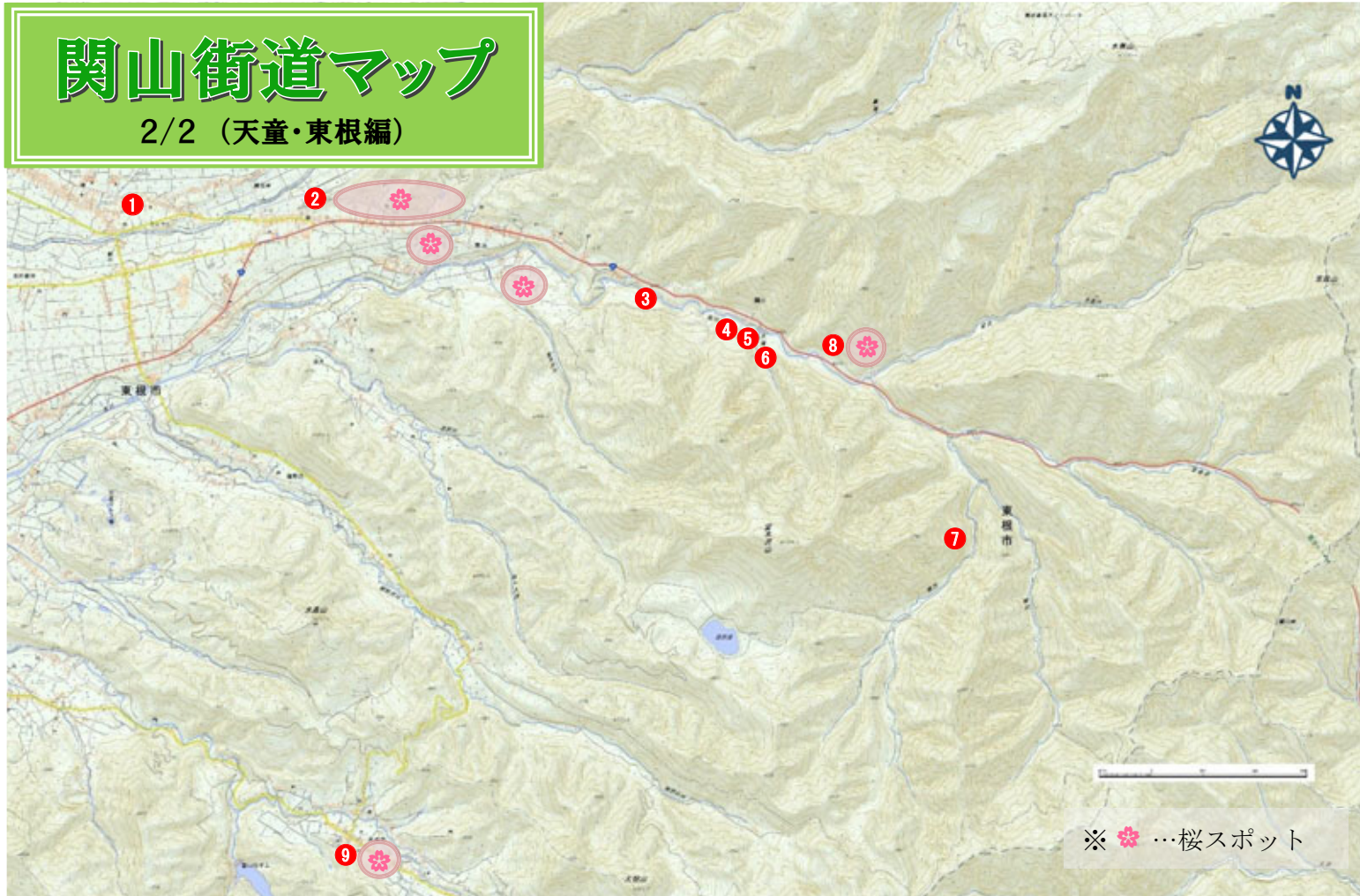


関山街道マップ

2/2 (天童・東根編)



※ 桜スポット

名所・見所



① 龍泉寺マリア観音
りゅうせんじ かのんの

東根市観音寺 156

龍泉寺には、子安観音として祀られ、東根市の有形文化財の指定を受けているマリア観音があります。

龍泉寺の説明板では、仙台を目指してきた旅人がこの木像を託して立ち去ったとされています。後の調査で隠れキリシタンの遺物であることがわかりました。



② 啓翁桜
けいおうざくら

昭和 40 年代に促成栽培が始まり、現在東根市では約 45 万本の啓翁桜の切り花を全国に出荷している日本一の産地です。

名所としての場所の確立はありませんが、関山の見事な桜産地は一見の価値があるところです。



③ 長坂の関山番所跡
ながさか せきやまばんしょあと

国道 48 号の南側の長坂集落の入口付近にある、関山街道の関所跡。山形側は関山村長坂に、仙台側は坂下に設置され、人や物資の流通を検していました。
※標柱は個人宅の敷地内に設置されています。無断で立ち入らないでください。



④ 大滝の桂
おおたき かつら

東根市関山大滝にあり、林道「長坂向線」に左右 1 本ずつある。

根回り 18 メートル、幹回り 17 メートル樹高 25 メートル株立ちとなっており、樹齢 300 年以上といわれ、昭和 35 年に山形県天然記念物に指定されているものです。



⑤ 殉難の碑
じゅんなん ひ

明治 13 年、隧道工事に使用する火薬を運搬の途中、火薬に引火し、23 名の犠牲者を出す爆発事故が起きました。この碑はその供養のために建てられました。犠牲者の中には妊婦もいたそうです。三島通庸の近代化には、こうした犠牲の上に成り立っている面もあります。



⑥ 関山の大滝
せきやま おおたき

国道 48 号沿いのドライブイン脇にある、高さ約 10m、横幅約 15m の大滝。巨木の間からほとぼしる清流が、轟音を立てて真っすぐに流れ落ちる光景は壮観で、東根のパワースポットとして人気を呼んでいます。



⑦ 願行岩
がんぎょういわ

文明 15 年(1483 年)願正坊と数人の僧侶が浄土真宗 8 代目、蓮如上人に仙台の野蒜港で見送られ、関山古道嶺渡を超えて出羽の国に入ったところ途中道に迷い、現在の横沢の地で関山の木こり「又作」に救われたと伝えられているものです。その場所が横沢溪流沿いの「願正岩」と言われている所です。

後に願正坊は願行寺(天童市高掬)を創建しました。



⑧ 「関山街道文学の杜」文学碑
せきやまかいどうぶんがく もり ぶんがくひ

トンネルに近い国道 48 号沿いに広い駐車スペースがあり、その片隅に日本文学に功績を残した正岡子規、長塚節、国木田独歩の 3 名の文学碑が建っています。文学碑には、関山街道を通った文人たちが記した句や小説の一節が刻まれています。

春には満開の桜が彩を添え、訪れた人々を楽しませています。



⑨ 伊豆神社の大山桜
いずじんじゃ おおやまざくら

天童市田麦野 381

その昔、田麦野に自生していた美しい桜を遠くからでも見渡せる伊豆神社境内に植え替えたものとされています。

山形県随一の大きさで、その姿は北国の桜らしく豪壮で逞しく、また地元では種播き桜と呼ばれ、人々に親しまれてきました。

関山街道マップ

関山峠編

関山峠 3つのルートについて

峰渡りルート



みねわた
嶺渡り

峰渡りは、関山街道に関所が置かれた江戸時代より、明治の関山隧道開削が行われるまで約200年の間、街道としての役割を担ってきました。

人がやっと通れるような急な斜面「峰渡り」ルートは、最高標高790mで、通行は険しい道のりだったことがうかがえます。

関山隧道ルート



せきやまずいどう
関山隧道（山形県側）

明治13年初代山形県令・三島通庸は、山形と仙台側を結ぶ関山隧道の工事に着手しました。難工事の末、明治15年11月に開通。

昭和の大改修を経て、狭く不便だった関山隧道は大型の貨物車やバスも通れる隧道になりました。

※現在通り抜けできません。

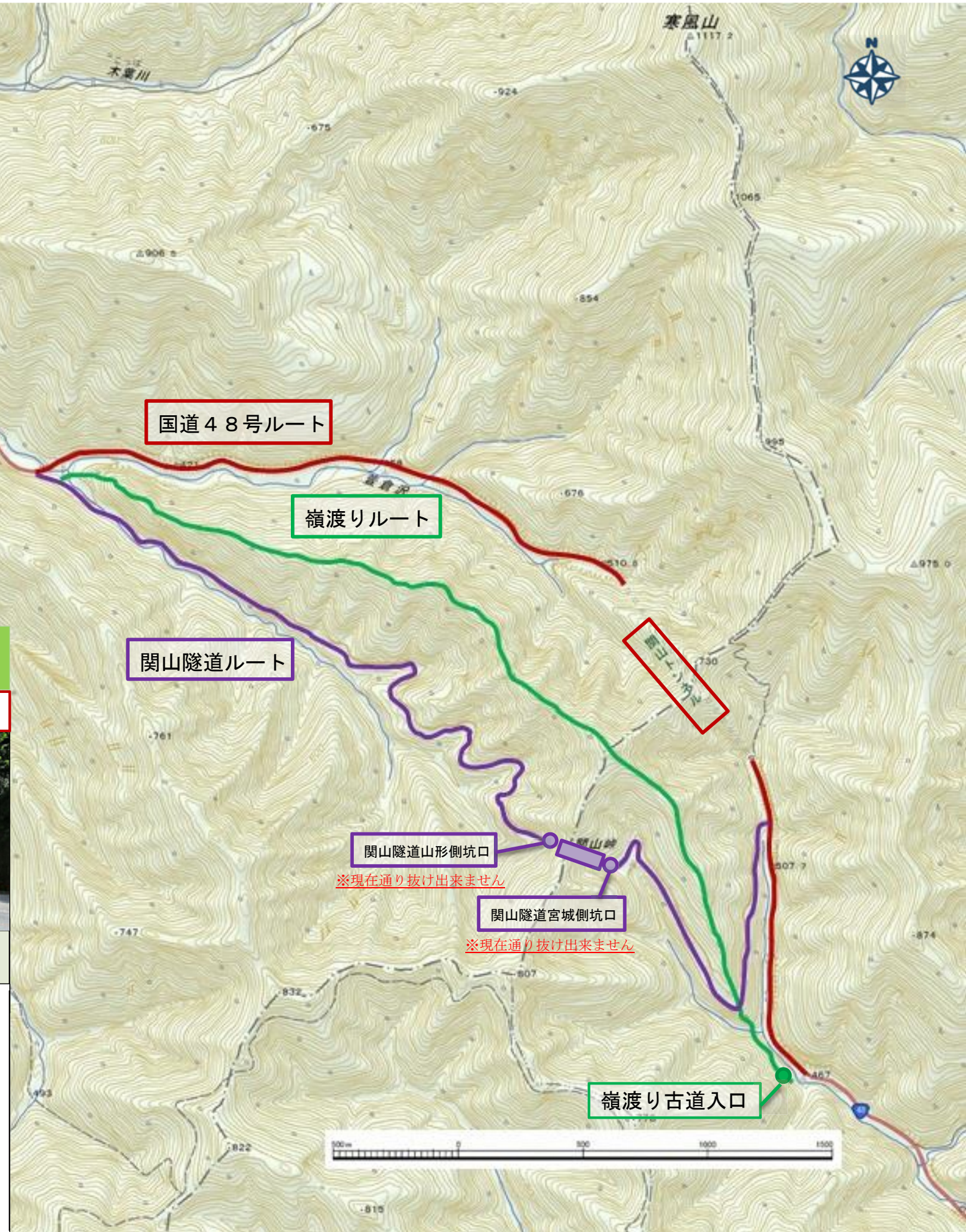
国道48号ルート



せきやま
関山トンネル

昭和の大改修が行われた関山隧道も、土石の崩落による交通の遮断、また大型車両の通行に応じきれなくなり、新たな関山トンネルとして昭和43年11月に開通しました。

幾多の困難と多数の犠牲者を出した関山隧道開削から85年後、新時代の国道として生まれ変わったのです。



関山隧道山形側坑口
※現在通り抜け出来ません

関山隧道宮城側坑口
※現在通り抜け出来ません

嶺渡り古道入口